



## 感染症対策への取り組み



世界的に新型コロナウイルスによる感染症が広がり、日本も「緊急事態宣言」が発令されました。

北摂信愛園でも感染症対策としてオゾン水と次亜塩素酸ナトリウムによる、朝・昼・夕の清掃活動に毎日取り組んでいます。職員だけでなく、利用者の皆さんもできる範囲で参加して頂き、一丸となって活動しています。施設内の居室扉の取手や手すり、窓、ソファや机、椅子、電気スイッチなど、触る事の多い場所を中心に拭き掃除を行っています。また、3年前からオゾン燻蒸・オゾン水生成器を導入しています。おかげで導入以降は感染症の発生を抑えることができています。そこで、各フロアのオゾン燻蒸に加えて、食堂内や利用者さんの就寝時間を利用して、夜間帯に各娯楽室内の燻蒸も行いう様にしています。

利用者さんが作業棟で日中活動を行い本館に戻る時には、アルコールで手指消毒をしてもらい、職員も手洗いや消毒を徹底して行なっています。

まだまだ油断のできない状況が続いています。今後も気を緩めることなく、安心・安全な環境維持を保っていきます。

ポータブルの  
オゾン発生器！



こちらが  
オゾン燻蒸機！



### ～近隣の公園にてお花見外出～

外で飲むジュース  
は美味しいな♪

はい、ポーズ!

🌸新型コロナウイルス感染対策として外出を控える中、4月上旬の天候の良い日に、少しの時間でしたが近隣の公園にお花見に行くことができました。久しぶりに園外でお菓子やジュースをいただく事ができ、楽しい時間を過ごす事ができました。

### ～すまいるくらぶ～

月に一度のお給料日!

この為に頑張ってます(^\_^)♪

🍻生産班では、「すまいるくらぶ」と称して月に1度の慰労会を開催しています。喫茶店に出かけたり、施設内でデザートを食べたり、皆さんとても楽しみにされています。

おつかれさま～

～清掃活動～

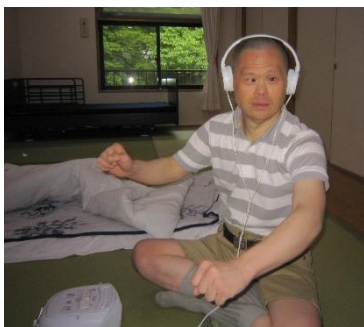


きれいになるって、気持ちええなあ！

You Tubeは飽きないなあ

～余暇時間～

朝のラジオ体操～！！



～畑のようす～

にんにく



なすび



ひょうたん



たまねぎ



～枝垂れ桜～



他にも色々なものを植え付けました。収穫が楽しみです♪

## 令和2年度(2020年)社会福祉法人北摂信愛園 事業計画

## 重点目標

- ・ 二度と虐待や不適切な支援を行わないという決意で、利用者の人権を尊重する支援を行います。
  - ・ 定期的に権利擁護委員会を行い、不適切支援の状況を把握すると同時に、不適切支援を行わない。より良い支援に向けた啓発活動を行います。
  - ・ 良い支援は称え、不適切な支援は、その場で注意できる職場風土の醸成を進めます。
  - ・ 支援技術の向上・キャリアアップのための研修を実施し、外部研修の受講を積極的に進めます。
  - ・ 関係法令や法人の諸規程、社会のルール等を守り、法令遵守を徹底し利用者の権利擁護に努めます。
  - ・ 第三者委員会の定期的開催を行い、利用者・家族からの苦情や相談機能を高め、客観的立場からの法人への助言指導の強化を図ります。
- (ア) 利用者のニーズや要望を基に御家族の意見を取り入れ、利用者一人ひとりに合わせたサービスを提供します。
- ・ 個別支援計画に基づいたモニタリングを適切に行い、ケース会議を通じて個別支援計画の見直し、利用者の意思決定支援に取り組み、最も有効な支援を提供します。
  - ・ 個人の興味、関心に焦点を当てた日中活動・余暇活動を提供するために日中活動そのものを常に見直し、利用者が楽しんで活動ができるようにします。そして日中活動を通して情緒の安定を図ることができるよう支援します。
  - ・ 利用者一人ひとり障害の状況が異なり、全員参加で楽しめる行事が少なくなっていることに鑑み、行事を精査し、内容によっては縮小・変更・廃止を行ってまいりましたが、特性に応じたイベントや個別行事、日頃の余暇活動の充実・強化を図ります。  
また、農作物の栽培活動を通じて、利用者の育てる楽しみや可能性を引き出し、潤いのある生活の強化を進めます。
- (イ) 利用者が安心して安全・快適に生活ができるように支援します。
- ・ 事故が起きた時に事故報告書を提出するだけでなく、何かあった時にはヒヤリハットを提出します。また、事故報告書・ヒヤリハットを定期的に点検し、問題点の洗い出しを行い、全職員で情報を共有し、利用者が事故にあわないように未然防止策を講じます。
  - ・ 利用者の障害状況や行動特性を考慮し、設備・備品等の点検を行い、落ち着いて生活ができるように工夫します。常時介護が必要な利用者には、洗面・排せつ・入浴等の支援を行い、快適に生活ができるように支援するとともに、日課を通して基本的な生活習慣が身に付くよう支援します。
- (ウ) 保健・健康に関する支援
- ・ 日常生活支援の中で、利用者自らの保健意識の向上をめざし、食事前・排泄後の手洗い、手指消毒等を徹底します。
  - ・ 毎朝の健康観察、定期的な体重測定や血圧測定を行うことにより、心身の異変の早期発見に努めます。更に、医師の訪問診療を実施することで、疾病の早期発見、早期対応、必要に応じて専門医の適切な治療を受け、健康な生活が送れるように支援します。
  - ・ 嘱託医と密に連絡を取り、利用者の健康状況を報告すると同時に、定期健康診断等を通して疾病の早期発見・早期治療をする。また、定期的なオーラルケアを行うことにより、口腔内の健康、維持増進を図ります。
  - ・ 定期的に健康促進委員会を開催し、インフルエンザやノロウイルス等の感染性胃腸炎が施設に持ち込まれないような予防対策を講じます。また、持ち込まれた際の対応を日頃から話し合い、早期鎮静化に向けて準備をします。
  - ・ なお、平成28年度末に導入したオゾン空気清浄機、オゾン水器を有効に活用し、感染症の防止はもとより機器を活用した除菌、消臭や清掃等、快適空間の創出、さらには白癬の予防と改善に取り組みます。さらに、持ち運びに便利な小型オゾン燻蒸器の導入を行います。
  - ・ また、痛みなどの訴えや食欲の低下、普段と異なる様子など観察力を高め、病気等が疑われる場合、継続的な様子観察を行うのではなく、積極的に医療機関の受診を行います。

## (エ)食事等に関する支援

- ・ 給食業務委託会社との連絡調整を十分行いながら、医食同源を念頭に食事の質の向上に努め、健康の維持増進に資するとともに誤嚥や喉詰りを未然に防ぐ対策を講じます。
- ・ また、職員にも給食を勧め、利用者の食事見守りの強化及び食事のチェック機能を強化します。
- ・ 利用者の年齢・健康状態・障害状況等を考慮し、食べやすい食事の提供、落ち着いて食事ができる環境を提供します。また食器、設備・備品等の買い替えも順次進めます。
- ・ また、行事の際の食事提供、食事支援について、嚥下力の低下や喉詰めのリスクが高くなっている事から、行事食の在り方を常に見直します。

## (オ)ご家族との連携

- ・ ご家族参加の行事を通じて、利用者のご家族のつながりを密にすると同時に、事業所と家庭との連携を図り、利用者が家族の一員としての自覚を持ち、情緒が安定するよう適切な支援を行います。
- ・ 面会日に担当支援員との懇談・全体懇談を通じて利用者や事業所の状況を説明し、ご家族と密接な連携を図り、利用者の生活の質の向上を目指します。

## (カ)地域社会との連携

- ・ 地域資源の利用や地域行事への参加・ボランティアの導入を推進し、利用者が社会的に孤立しないような取り組みを進めると同時に、利用者自身によるボランティア活動を通じ、自己達成感の醸成や社会に対し開かれた事業所を目指します。さらに、絶えず地域社会との交流・連携を意識し、相互理解と共生社会の実現を目指す。

## (キ)会議

毎月または定期的に会議を行い、事業所の運営をスムーズに行います。なお、令和2年度より給食委員会と感染対策委員会を発展的に統合し、利用者の健康増進に向けた健康促進委員会を設置する。

- |                 |             |
|-----------------|-------------|
| ・ 全体会議          | ・ 権利擁護委員会   |
| ・ 責任者会議、拡大責任者会議 | ・ 広報委員会     |
| ・ チーフ会議         | ・ 苦情処理委員会   |
| ・ 支援会議          | ・ 個人情報管理委員会 |
| ・ ケース会議         | ・ 第三者委員会    |
| ・ 研修委員会         | ・ 生産班会議     |
| ・ 行事委員会         | ・ 生活班会議     |
| ・ 安心安全委員会       | ・ 活動班会議     |
| ・ 健康促進委員会       |             |

## 令和2年度（2020年）とよの障害者支援センター「まーぶる」事業計画

- (ア) 障害者支援施設北摂信愛園の利用者の一生を見据えたサービス等利用計画を立て、より適切なライフステージに立てるように支援する。
- (イ) 豊能圏域の障害福祉の相談窓口として、障害の種類や有無にかかわらず、本人・家族・関係機関等からの相談に対応し、当事者やその家族等が地域で孤立することなく、安定した暮らしを送れるよう関係機関と連携して支援を行う。

## 評議委員の紹介

【2020年3月より】

栗本和子 様

よろしくお願いたします。



# 職員の顔 Vol.5

どんな人がどんな想いで



生活支援員

まつむら  
松村よしと  
義人

さん

## 利用者さんに、より有意義な生活を・・・



入職4年目の松村さん。学生時代はアメフトをされていたそうで、がっしりとした体つきにハキハキとした話し方が印象的です。権利擁護委員会では委員長を務められ、職員・利用者さんからも頼られる存在です。

————— 休日の過ごし方は？

「子供と外出したり、スポーツ観戦に行くことが多いです。阪神ファンなので特に野球観戦に行っています。」

————— 松村さんが仕事をしていて楽しい、または、やりがいを感じる時はどんな時でしょうか？

「利用者さんと関わっていて、笑顔が見られた時です。」

————— 日頃の支援で心がけていることやこだわっているところを教えてください。

「運動を取り入れた支援です。また、少しのことを毎日やるということが大事だと思っています。」

————— 今の目標を教えてください。

「利用者さんの行動範囲の狭い中で、有意義な生活を送れるように、企画して支援していくことです。」

利用者さんに対しての、“気づき”に敏感な松村さん。心と体の健康に寄り添った支援を心がけている様子が伝わってきました。



## 入職・退職 あいさつ



樋口理愛さん  
(ひぐちりえ)

はじめまして。4月からパートで勤務させていただいている、樋口と申します。以前から福祉関係の仕事をしてきましたが、生活支援施設で勤務するのは初めてです。まだまだ慣れないことが多くてご迷惑をおかけしていますが、利用者の皆様や先輩職員の皆様からしっかり学びながら、利用者の皆様が安全に、心地よく過ごせるお手伝いができればと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



稲田健人さん  
(いなだたけと)

4月27日からアルバイトとして働かせてもらっています、稲田健人です。主に、利用者様の日中活動や、入浴時の脱衣場の介助を担当しています。まだまだ分からない事ばかりですが、よろしくお願いいたします。

5月31日をもって退職させていただくことになりました。8年間、大変お世話になりました。皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。本当に、ありがとうございました。



高階最勝さん  
(たかしなさいしょう)

## 古希・喜寿のお祝い



富澤英昭さん (77)

北村勝治さん (70)

### ♪北摂信愛園で初めての古希と喜寿のお祝い♪

北村さんは70歳で古希、富澤さんは77歳で喜寿を迎えられました。  
お二人とも、法人設立当初から入所されており、信愛園と共に長年過ごされてきました。ニコニコと穏やかな姿にいつも周りは癒されています(\*^-^\*)これからもお元気で、たくさんの笑顔で過ごして長生きしてくださいね！

## 委員会紹介

### ～～健康促進委員会～～

北摂信愛園に以前からあった「給食委員会」「感染対策委員会」を今年度より統合し、『健康促進委員会』として新たにスタートする事となりました。“医食同源”の考えを基に、日ごろの生活や健康向上を目指していきたいと思います。

現在、世界中で新型コロナウイルスが猛威を振るっています。肺炎が重症化すると大変なことになる恐ろしいウイルスですが、そのほとんどが「接触感染・飛沫感染」となっています。まずは、手洗い・咳エチケットを心掛けましょう！

ご家族様におかれましては、面会自粛にご協力いただきありがとうございます。笑顔で面会できるよう、利用者の方々の健康管理を徹底してまいりますので、終息するまでの期間、どうぞご協力お願いいたします。

健康促進委員会・委員長 中村 崇宏看護師



## 寄付紹介

社会福祉法人北摂信愛園では、障がい福祉に関心のある皆さま、法人・団体の皆さまからの寄付金の受付を行なっております。

当法人による、社会福祉事業は国・地方自治体からの運営費によって実施されますが、加えて、法人・施設の更なる充実、利用者への処遇の向上及び新たなる施設の開設資金として、支援していただける皆さまの寄付金を財源とし障害福祉への助けとなればと考えています。

多くの皆さまのご支援、ご援助を心からお願い申し上げます。

### 寄附金

榎本 和枝 様 30,000円

(法人設立50周年のお祝いとして)

### 寄贈物品

◎理事長より  
壁掛け時計

◎保護者会様より

新年度のお菓子代  
お花見お菓子・コーヒー代

(お手紙もいただきました)

### ご寄付・ご寄贈の流れ

申込用紙(寄付申込書)をホームページにて、印刷のうえご記入いただき、社会福祉法人 北摂信愛園へ、FAXまたは郵送をお願いします。

寄付金：①個人 ー□ 1,000円

②法人 ー□ 10,000円

\*インターネットの環境が整っておられない等、ホームページからの印刷ができない場合は下記の問い合わせ先にご連絡ください。

### 銀行振込による場合のお振込先

銀行名 池田泉州銀行  
(銀行コード 0161)

支店名 池田駅前支店  
(支店コード 104)

□座種別 普通預金

□座番号 1283282

□座名義 社会福祉法人 北摂信愛園

### お問い合わせ・ご連絡先

社会福祉法人 北摂信愛園 事務局 担当 櫻井 迄  
〒563-0217 大阪府豊能郡豊能町川尻 72-5

TEL: 072-739-0456 FAX: 072-739-0457

◎長濱様より

お菓子(ビスコ)

◎職員より

ドライヤー

## 保護者の皆さま

北摂信愛園では、利用している皆さまに対して、適切な支援を行うよう、スタッフ一同十分に留意しながら、日々の業務に努めております。もし、北摂信愛園の支援について、虐待の疑いなど何か気にかかることがありましたら、施設職員または第三者委員、下記連絡先までご連絡ください。

### 北摂信愛園第三者委員

荒木 啓元(あらき ひろもと)さん 電話 070-5668-6115

メールアドレス [dai3.araki@gmail.com](mailto:dai3.araki@gmail.com)

相談・苦情受付 対応時間：月～金(祝日は除く) 9:00～17:00

山下 堅司(やました かたし)さん 電話 072-739-1670

中 繁樹(なか しげき)さん 電話 072-738-6437

橋本 謙司(はしもと けんじ)さん 電話・FAX 072-739-2899

メールアドレス [hashimoto-kenji@leto.eonet.ne.jp](mailto:hashimoto-kenji@leto.eonet.ne.jp)

大阪府福祉部障がい福祉生活基盤推進課 電話 06-6944-2295

福祉サービス苦情解決委員会(大阪府社会福祉協議会運営適正化委員会)

## 編集後記

コロナ禍の影響で自粛が続いています。私もこれを機に、子供と夜にウォーキングを始めました。はじめは純粋に「痩せたいな、体力づくり！」と歩いていましたが近頃では、自分へのご褒美のアイスクリームが楽しみで、アイスの為に歩いています！(笑) S.S